

# ひまわり



令和4年1月31日(月)

## 春まぢか



1月20日は大寒（だいかん）でした。大寒は、二十四節気（1年を24に分けた季節の区分）のひとつで、1年の中でも寒さの絶頂期とされています。その名のとおり、このところ厳しい寒さが続いている。

報道のとおりオミクロン株が猛威を振るっています。先週には、1日あたりの罹患者数が全国で8万人を超えるました。本校においても感染拡大が心配されましたので、先週は健康観察のための下校や臨時休業を行いました。その後、保健福祉センターとも連携し、校内の安全が確認できたので、本日から学校を再開しました。ただし、今後の感染状況をみる必要があるため、本日から水曜日までは4時間授業とし、給食後に下校となります。

皆さん、これまで続けてきた感染防止対策をしっかりと行ってください。また「ひまわり第34号」にも書いたように、感染した人が傷つけられたり、差別されることは決してあってはならないことです。このような時だからこそ、思いやりと優しさをもって日々を過ごしましょう。

ところで、私たちは、時として苦しい時期を過ごさなければならないことがあります。一昨年から続くコロナ禍はその典型です。また、3年生にとっては、これから進路選択も乗り越えなければならない苦しい時期かもしれません。人は、苦しいことが続くと心が滅入り、どうしてもマイナス思考に陥ってしまいがちです。そうなると、乗り越えることのできる苦労も乗り越えられなくなるのです。

しかし、日々を「正しいものの見方」、「正しいものの考え方」、「正しい言い」、「正しい努力」で地道に歩んで行くことで、さまざまな事象をプラス思考で捉えられるようになります。そうすると、どんな苦労も乗り越えることができるようになるのです。

今週の2月3日は節分（コロナの鬼退治だ！）、4日には立春（暦の上の春）を迎えます。まだ寒い日は続きますが、季節は間違いなく春へと向かっています。春まぢか。明るい未来を目指し、一歩ずつ前進していきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>